

BIGLOBE クラウドホスティング  
Windows Server 2003 R2  
設定補足資料

1.5 版

(2015 年 3 月 19 日)

ビッグロブ株式会社



# 目次

1.	はじめに.....	1
1.1.	本マニュアルの目的.....	1
1.2.	ご利用フロー.....	1
2.	Windows Server 2003 R2 のネットワーク設定.....	2
2.1.	ネットワーク設定.....	2
2.1.1.	ネットワーク設定情報の確認.....	2
2.1.2.	プライベート IP アドレスの設定.....	4
2.1.3.	グローバル IP アドレス(IPv4)の設定.....	4
2.1.4.	グローバル IP アドレス(IPv6)の設定.....	5
2.1.5.	ネットワークの有効化.....	6
2.1.6.	プライベート IP アドレスのルーティング設定.....	6
2.2.	正常性確認.....	6
3.	補足事項.....	7

# 1. はじめに

## 1.1. 本マニュアルの目的

本マニュアルはクラウドアプリストアにて購入可能な Windows Server 2003 R2 Standard Edition (32bit) 及び Windows Server 2003 R2 Standard Edition (64bit) の購入後に Windows Server 2003 R2 をご利用頂くための設定手順について記載します。

## 1.2. ご利用フロー

BIGLOBE クラウドホスティングで Windows Server 2003 R2 をご利用になる際の流れについて説明します。

<b>STEP 1</b> Windows Server 2003 R2 購入	クラウドアプリストアより Windows Server 2003 R2 を購入します。
<b>STEP 2</b> ネットワーク 設定情報の確認	Windows Server 2003 R2 に設定する IP アドレスを確認します。 →「2.1.1 ネットワーク設定情報の確認」参照
<b>STEP 3</b> コンソール 接続	作成したサーバへコンソール接続でアクセスします。 →「BIGLOBE クラウドホスティングユーザマニュアル」参照
<b>STEP 4</b> ネットワーク 設定	ネットワークの設定を行ないます。 →「2.1.2. プライベート IP アドレスの設定～ 2.1.4. グローバル IP アドレス (IPv6) の設定」参照
<b>STEP 5</b> ネットワークの 有効化	ネットワーク設定完了後、サーバを停止し起動します。 →「2.1.5. ネットワークの有効化」参照
<b>STEP 6</b> ルーティング設定	プライベート IP アドレスのルーティング設定をします。 →「2.1.6. プライベート IP アドレスのルーティング設定」参照
<b>STEP 7</b> 正常性確認	設定完了後、正常性確認をします。 →「2.2. 正常性確認」参照
<b>STEP 8</b> サーバの スペック変更	(必要があれば)コントロールパネルから CPU やメモリなどのスペックを変更します。

## 2. Windows Server 2003 R2 のネットワーク設定

### 2.1. ネットワーク設定

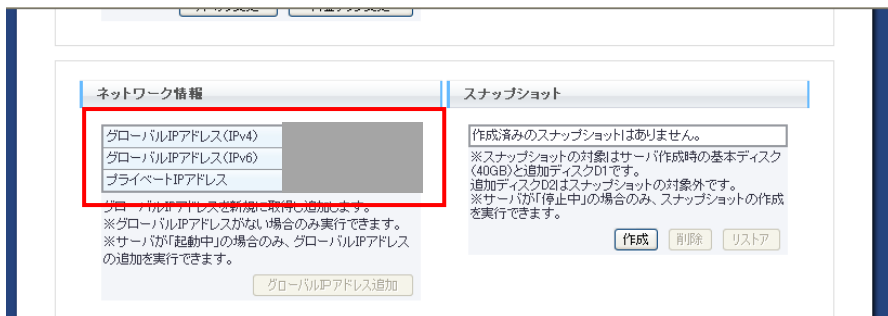
#### 2.1.1. ネットワーク設定情報の確認

クラウドアプリストアで購入した Windows Server 2003 R2 には、ネットワーク情報の設定が行われていません。ご利用前にコンソール接続機能を利用し、以下を参考にネットワーク設定を行ってください。  
※コンソール接続のご利用方法については BIGLOBE クラウドホスティングユーザマニュアルをご参照ください。

購入したサーバに割り当てる IP アドレスは BIGLOBE クラウドホスティングのコントロールパネルの「サーバ詳細画面」から確認できます。正しい IP アドレスを設定頂く事によりサーバのネットワークが有効になります。



#### サーバ詳細



確認した IP アドレスの範囲によって設定するネットワーク情報が異なります。  
 ネットワーク情報は以下の表を参照してください。

プライベート IP アドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ
172.23.120.0～172.23.123.254	255.255.252.0	172.23.123.254
172.28.0.0～172.28.255.254	255.255.0.0	172.28.255.254
172.30.0.0～172.30.7.254	255.255.248.0	172.30.7.254
グローバル IP アドレス (IPv4)	サブネットマスク	デフォルトゲートウェイ
211.135.254.0～211.135.255.254	255.255.254.0	211.135.255.254
49.129.12.0～49.129.13.254	255.255.254.0	49.129.13.254
202.225.0.0～202.225.1.254	255.255.254.0	202.225.1.254
133.208.8.0～133.208.9.254	255.255.254.0	133.208.9.254
133.208.20.0～133.208.21.254	255.255.254.0	133.208.21.254
133.208.22.0～133.208.23.254	255.255.254.0	133.208.23.254
133.208.24.0～133.208.25.254	255.255.254.0	133.208.25.254
133.208.26.0～133.208.27.254	255.255.254.0	133.208.27.254
133.208.28.0～133.208.30.254	255.255.254.0	133.208.29.254
グローバル IP アドレス (IPv6)	プレフィックスの長さ	デフォルトゲートウェイ
2001:260:401:16f::	64	fe80::f000
2001:260:401:219::	64	fe80::f000
2001:260:401:2d6::	64	fe80::f000
2001:260:401:332::	64	fe80::f000
2001:260:401:36b	64	fe80::f000
2001:260:401:372	64	fe80::f000
2001:260:401:373	64	fe80::f000
2001:260:401:374	64	fe80::f000
2001:260:401:375	64	fe80::f000

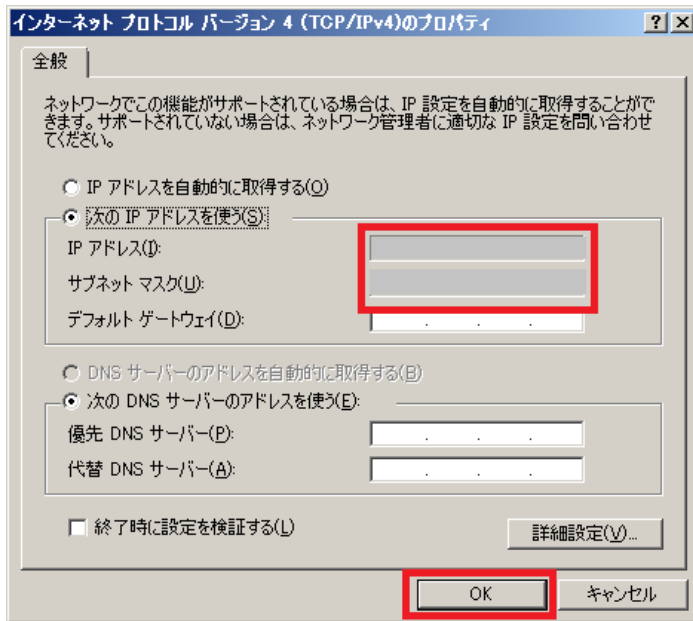
DNS プライマリ	210.147.235.3
DNS セカンダリ	133.205.66.51
NTP プライマリ	172.20.130.67
NTP セカンダリ	172.21.128.17

**ご注意**

- ・ 上記 DNS サーバと NTP サーバはサーバ作成時に設定されている IP アドレスですが、任意のアドレスに変更可能です。

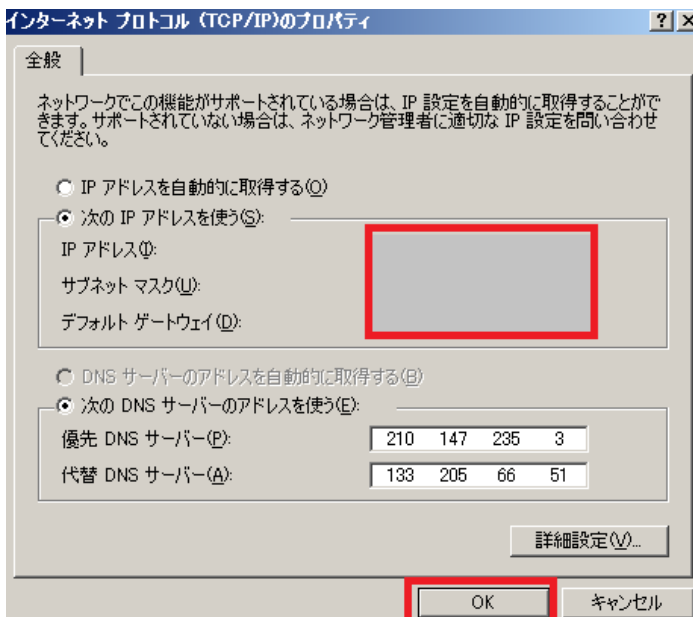
## 2.1.2. プライベート IP アドレスの設定

- ① Windows Server 2003 R2 のコントロールパネル→ネットワーク接続→ローカルエリア接続のプロパティ  
インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティを開きます。
- ② 「2.1.1. ネットワーク設定情報の確認」で確認したプライベート IP アドレス、サブネットマスク  
を入力し、OK をクリックしてください。  
※デフォルトゲートウェイの入力は不要です。DNS サーバは必要に応じて設定してください。



## 2.1.3. グローバル IP アドレス(IPv4)の設定

- ① Windows Server 2003 R2 のコントロールパネル→ネットワーク接続→ ローカルエリア接続2のプロパティ  
インターネットプロトコル(TCP/IP)のプロパティを開きます。
- ② グローバル IP アドレス(IPv4)、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、  
OK をクリックします。  
※DNS サーバは必要に応じて設定してください。



## 2.1.4. グローバル IP アドレス(IPv6)の設定

- ① Windows Server 2003 R2 のコマンドプロンプトを開き、以下のコマンドを入力します。

```
netsh interface ipv6 install
netsh interface ipv6 add address "ローカル エリア接続 2" (IPv6 アドレス)
netsh interface ipv6 add route ::/0 "ローカル エリア接続 2" fe80::f000
```

```
C:¥>
C:¥>netsh interface ipv6 install
OK

C:¥>netsh interface ipv6 add address "ローカル エリア接続 2"
OK

C:¥>netsh interface ipv6 add route ::/0 "ローカル エリア接続 2" fe80::f000
OK

C:¥>
```

- ② IPv6 でリモートデスクトップ接続する場合、以下のコマンドも入力します。

```
netsh interface portproxy add v6tov4 listenport=3389 connectaddress=127.0.0.1
connectport=3389 listenaddress=* protocol=tcp
```

```
C:¥>netsh interface portproxy add v6tov4 listenport=3389 connectaddress=127.0.0.1
connectport=3389 listenaddress=* protocol=tcp

C:¥>
```

## 2.1.5. ネットワークの有効化

- ① BIGLOBE クラウドホスティングのコントロールパネルよりサーバを停止します。
- ② BIGLOBE クラウドホスティングのコントロールパネルよりサーバを起動します。

### ご注意

- ・サーバ再起動ではネットワークの有効化は行なわれません。必ずコントロールパネルからの再起動を行ってください。
- ・コントロールパネルよりサーバ停止またはサーバ再起動が行なわれた場合、コンソール接続が切断されます。
- ・ネットワークの有効化処理中にサーバの再起動を実施します。コントロールパネル上でサーバステータスが処理中と表示されている間はサーバへの接続(コンソール接続含む)は行なわない様をお願いします。
- ・ネットワーク設定が正しく行われるまで(ネットワークステータスが「接続中」になるまで)は、スナップショットは利用できません。

## 2.1.6. プライベート IP アドレスのルーティング設定

Windows Server 2003 R2 のコマンドプロンプトを開き、以下のコマンドを入力します。

※ 同一ネットワークのルーティング情報がある場合は事前に削除してください。

```
route -p add 10.0.0.0 mask 255.0.0.0 プライベート IP アドレスのゲートウェイ
route -p add 172.16.0.0 mask 255.240.0.0 プライベート IP アドレスのゲートウェイ
route -p add 192.168.0.0 mask 255.255.0.0 プライベート IP アドレスのゲートウェイ
```

## 2.2. 正常性確認

以下の項目について正常性確認を行ってください。

- ・ BIGLOBE クラウドホスティングコントロールパネルのサーバ詳細画面でネットワークステータスの表示が接続中になっているか確認してください。「切断中」となっている場合は IP アドレスの設定を見直してください。

### サーバ詳細

サーバの詳細情報です。サーバの各種操作を行うことができます。

サーバ名	mic2003test32	
サーバステータス	 起動中	ステータス更新
ネットワークステータス (グローバル)	 接続中	
ネットワークステータス (プライベート)	 接続中	
メモ		
モデル	ベースモデル	
製品パッケージ		

サーバ起動      サーバ停止      サーバ再起動  
強制停止      強制再起動

- ・ リソースモニタの表示を確認してください。  
※表示されるまでしばらく時間がかかる場合があります。



- ・ リモート接続が出来るか確認してください。

#### ご注意

- ・ サーバのネットワーク設定が完了していない状態でも、サーバの停止や起動を行った際にネットワークステータスが一時的に「接続中」と表示される場合があります。
- ・ IP アドレスが正しく設定されているにも関わらず、ネットワークステータスが「切断中」となっている場合は、VMware Tools が起動しているか確認してください。VMware Tools が未起動の場合は、起動し、コントロールパネルからサーバ停止し、さらにサーバ起動を行ってください。
- ・ グローバル IP アドレスのないサーバはネットワークステータス(グローバル)が切断中のままとなります。
- ・ リソースモニタに「指定のサーバは SNMP の通信が確認できませんでした。」と表示される場合は、以下のタイミングからリソースモニタが表示されます。
  - サーバ作成から 5 時間以内にネットワーク設定を行なった場合  
設定完了から最大 3 時間後からリソースモニタが表示されます。
  - サーバ作成から 5 時間以上経過してからネットワーク設定を行なった場合  
設定完了から最大 15 時間後からリソースモニタが表示されます。

### 3. 補足事項

- ① Windows Server 2003 R2 は、本マニュアルの手順に従いお客様にて IP アドレス、ルーティングといったゲスト OS のネットワーク設定を行っていただく必要があります。設定を行うまでは、BIGLOBE クラウドホスティングの以下の機能がご利用頂けません。
  - ・ URL 監視
  - ・ Ping 監視
  - ・ ポート監視
  - ・ CPU 使用率監視
  - ・ ディスク容量監視
  - ・ リソースモニタ
- ② Windows Server 2003 R2 は BIGLOBE クラウドホスティングの以下の機能がご利用頂けません。
  - ・ 基本ディスク拡張
  - ・ サーバ複製
  - ・ サーバイメージ作成
  - ・ グローバル IP アドレスの追加
  - ・ サーバ休止
  - ・ スケールアウトの監視サーバへの設定

## ご注意

本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。

本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、BIGLOBE 法人コンタクトセンターへご連絡ください。

## 商標について

- ✓ VMware は VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。
- ✓ Microsoft、Windows、Windows Server は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ✓ その他、本マニュアルに掲載された各社名、各製品名、各ロゴは、各社の登録商標または商標です。

BIGLOBE クラウドホスティング

Windows Server 2003 R2

設定補足資料

1.5 版 2015 年 3 月

ビッグロブ株式会社